

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社エー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2016/5/16
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社エー・シー・エス
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1991年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 24年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒179-0075 東京都練馬区高松五丁目8番20号
	事業所数(国内、国外)		国内:1 国外:0	
	主な事業所の所在地		東京都	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 ・ASP・SaaS事業 ・コンピュータソフトウェアの開発、販売および賃貸 ・情報処理サービス、通信サービスによる情報提供サービス ・情報処理機器、情報通信機器の販売および賃貸
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 嶋田 孝司
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述有り(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥62,741,558(平成27年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥10,000,000
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社イー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
17	決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述有り(*)	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係 株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)	
19	取引関係	大口取引先	選択	記述有り(*)	
20		主要取引金融機関	選択	記述有り(*)	
21		所属団体	選択	記述有り(*)	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述有り(*)	
23		専担の部署・会議体	選択	記述有り(*)	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	個人情報保護方針
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	選択	記述有り(*)
			上記の書類の経営陣による承認の有無		記述有り(*)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	有り: ASPシステム運用要領	
		上記の書類の経営陣による承認の有無		有り	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	必須	建設業統合情報システム	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2000/4/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り メニューの追加(2001/4/1、2002/4/1、2003/4/1、2008/7/1)
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス	
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	Webを活用した建設業統合情報システムです。ASP/SaaS形式により提供される豊富なメニューから必要な機能を選択して契約し、業務に役立てることができます。入札業務支援、工事実績管理、工事報告、建設原価管理、CALS/EC支援等に、また、オフィス業務支援、営業情報支援、就業管理、ISO文書管理等にご利用頂けます。お客様のパソコンにインターネット利用環境があれば使用でき、必要に応じてカスタマイズも承ります。
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		無し		
31	サービスのカスタマイズ範囲	必須	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	マスター設定によりご利用者に適した環境でご利用頂けます。また、システムの改良が必要な場合には、個別にご相談させて頂きます。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。
(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社イー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	3ヶ月前
		告知方法		Webサイト、電子メール、文書等、いずれか当社が適当と認める方法により、管理者に告知致します。
		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し;但し、別途ご相談させていただきます。
基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	無し;但し、別途ご相談させていただきます。			
33	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	必須	無し;但し、別途ご相談の上、対応させていただきます。
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り:(株)イー・シー・エス サポート窓口 受付時間:平日(祝祭日を除く) 9:00~18:00
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	ご利用人数、データ容量が基準を超える場合に発生します。(基準はご利用のサービス内容により異なります)(基準の一例:15人以下、100MB以下)
		固定部分の課金方法		初期導入費用、毎月の基本料金が固定部分になります。初期導入費用:利用環境の作成、ユーザー登録、操作説明を含みます。
36	料金体系	初期費用額	必須	¥25,000~(ご利用のサービス内容により異なります)
		月額利用額		¥10,000~(ご利用のサービス内容により異なります)
		最低利用契約期間		6ヶ月間
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無し
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り:50日前
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	実績値:100%(2015/04/01~2016/03/31)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン:2、対策参照値:99%以上
		サービス停止の事故歴		0件:(2015/04/01~2016/03/31)
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社エー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	記述有り(*)	
43		個人情報の取扱い	必須	有り:「システムへの初期設定等お客様から収集した個人情報は、サービスの提供、改良、開発、その他正当な目的のために利用致します。」	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1回/1日 お客様のデータの安全性を考慮しバックアップを実施しています。
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	システムにより異なります。(2世代から7世代)
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	ASP利用規約として、弊社HPに公開しています。見積提出時に利用規約による運用を開示し、それを前提に契約を行っています。
49		サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)
50	代理店数		選択	記述有り(*)	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	建設業統合情報システム	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Webを活用した建設業統合情報システムです。ASP/SaaS形式により提供される豊富なメニューから必要な機能を選択して契約し、業務に役立てることができます。 主な機能です。 ・オフィスポータル機能 ・就業管理機能 ・ISO文書管理機能 ・廃棄物管理機能 ・建設原価管理機能 ・営業情報支援機能 ・業務実績管理機能 ・入札業務支援機能 ・設備業務支援機能 ・CALS/EC支援機能 等	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社エー・シー・エス	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 記述有り(*)	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)	
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	監視対象: サーバ、NW機器、FW、ウィルスゲートウェイ 監視インターバル: 5分	
		障害時の利用者への通知時間		障害検知時は速やかに状況を確認し、利用者側の管理者へ連絡します。通知時間については、障害内容により異なります。	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り: 監視システムおよび目視による監視を実施しています。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社エー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
56	セキュリティ	時刻同期	必須	有り:NTPサーバによる時刻同期を実施しています。	
57		ウイルスチェック	必須○	有り 更新間隔:1時間	
58		記録(ログ等)	必須○	記録取得:有り 保存期間:機器により異なりますが2ヶ月~1年分を保存しています。	
59		セキュリティパッチ管理	必須○	影響範囲および不適合の深刻度により、更新間隔は未定ですがおおよそ1ヶ月以内	
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者間のユーザ接続回線については責任を負いません。
推奨帯域		推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
62		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコン OS:Windows 7、Windows 8
	利用するブラウザの種類		必須	Internet Explorer 8 ~ Internet Explorer 11	
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	無し
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID、パスワードによる認証
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り:SSL利用
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社イー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンター専用建物
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	日本: 関東
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須	レベル2クラスの地震において、床の応答加速度が250ガル以下となるよう設計
	免震構造や制震構造の有無		有り: 高減衰積層ゴムによる免震構造		
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り: UPS装置(最大負荷にて10分間保持)設置
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	確保されています。 2系統の変電所から電力供給 受電は66kVループ2系統受電
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り: 自家発電機(最大負荷時に72時間無給油運転可能)にて電力の安定供給を確保
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り: イナーゼン消火設備設置
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り: 超高感度煙検知センサー(火災予兆検知システム)設置
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り: 避雷針設置
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	有り: 避雷器を設置しており、最大対応電圧は、84kV,10kA
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り: 入退出管理システムによる認証・ログ保管(3年)を実施
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有り: 監視カメラを屋内外の要所に設置し、24時間監視・ログ保管(3ヶ月保存)を実施
			個人認証システムの有無		有り: 虹彩認証装置を設置
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り	
		保管管理手順書の有無		無し	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述無し(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0098-1006, サービス名称: 建設業統合情報システム, 事業者名称: 株式会社エー・シー・エス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	(株)エー・シー・エス サポート窓口 電話:03-5372-4793 FAX:03-5372-4747 Web: http://www.acs-jp.com/ (問い合わせ機能有り)
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		代理店は、お客様の地域により異なるため、お問い合わせを頂いたときにお知らせします。
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～18:00 (土、日、祝祭日は除く)
		メンテナンス実施時間		担当者が窓口対応するため、メンテナンスはありません。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作方法、障害対応等、ご利用者からの問い合わせ
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	サーバ、ネットワーク機器、Firewall、ウィルスゲートウェイの冗長化を実施しています。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り:ASP利用規約
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	契約によりますが、約1ヶ月以上前に連絡します。
		告知方法		Webサイト、電子メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。